掲示（オプトアウト）文書

病院間の転院搬送された患者さんの診療情報を用いた研究に対するご協力のお願い

【研究課題名】診療看護師（NP）による成人患者の病院間転院搬送体制の検討：医師の院内診療への再配置と搬送安全性に関する単施設後ろ向き研究

第 2.0 版　2026/08/31

研究責任者

所　　属：　看護部

氏　　名：伊藤優樹

このたび当院では上記の患者さんを対象にした研究を、当院の臨床研究倫理審査委員会の承認ならびに院長の許可のもと倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。

患者さんのプライバシー保護については、以下を遵守します。

1）本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名および患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。

2）本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。

3）患者さんの個人情報と、匿名化した診療情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究の研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。

4）なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

ご自身の情報（カルテ内の情報など）の提供など、本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を問い合わせ先に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

対象となる方

2025 年 10 月 1 日から 2026 年 8 月 31 日までの間に、当院に入院または通院され、他の医療機関へ病院間転院搬送を受けた 18 歳以上の方

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法

【研究の目的】

病院間の転院搬送では、患者さんの状態を観察し、必要な治療を続けながら安全に移動する必要があります。そのため当院ではこれまで、医師が救急救命士とともに搬送に同乗してきました。医師が搬送に同乗している間は、院内の救急外来患者さんや入院患者さんの診療を担当することができません。そこで当院では、一部の病院間転院搬送を診療看護師（NP）と救急救命士が担当する体制を運用しています。この体制でも、転院が適切かどうかの判断や治療方針の決定には、これまでと同じように医師が関わります。

この研究では、NP と救急救命士のチームが担当した搬送の件数と、搬送に要した時間を調べます。あわせて、その間に医師が院内の診療に従事できた時間を調べます。さらに、搬送の前後で患者さんの状態に問題が生じていないかを確認し、この体制の安全性を検討します。この研究により、限られた人数の医師のもとで、安全な搬送と院内の診療体制を両立させる方法を示すことが期待されます。

【利用方法】

すでに電子カルテおよび搬送記録に記録されている情報のうち、下記2に示す項目を集めます。集めた情報は、氏名や患者番号などを削除したうえで集計し、統計的に解析します。解析は、当院内の外部ネットワークに接続していないコンピュータを用いて行います。この研究のために、新たな検査や処置を行うことは一切ありません。研究の成果は学会および学術雑誌で発表しますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。また、他の医療機関や研究機関へ情報を提供することもありません。

2. 研究で使用する試料・情報の項目

電子カルテおよび搬送記録から、下記の情報を利用します。

区分	項目
（1）患者さんの背景	年齢、性別、主な病名、転院の目的、転院先の種類、緊急の搬送か予定された搬送かの別、搬送時に使用していた生命維持装置
（2）搬送の直前・直後の状態	意識の状態、血圧、脈拍、呼吸数、酸素飽和度、体温、酸素の投与量、人工呼吸器の設定、持続して使用していた薬剤の種類と投与量
（3）搬送の条件	搬送年月日、曜日、出発時刻、到着時刻、帰院時刻、搬送距離、搬送手段、

区分	項目
	同乗した医療者の職種と人数
（4）安全性に関する項目	搬送に伴って新たに生じた血圧・脈拍・呼吸などの変化の有無と内容、予定していなかった処置や治療の有無と内容、搬送の中断や帰院の有無

お名前、ご住所、電話番号、患者番号は、集計するデータには含めません。

3. 試料・情報の利用を開始する予定日

当院院長による実施許可日　～　2027 年 3 月 31 日

4. 試料・情報の提供を行う医療機関の名称及びその長の氏名

本研究では試料・情報を外部へ提供いたしません。

5. 利用する試料・情報の取得の方法

既に当院で保有している情報を使用しますので、本研究のために新たな取得は行いません。

6. 本研究の責任者名及び所属医療機関名

東京都済生会中央病院　看護部　伊藤優樹

7. 試料・情報の利用する者の範囲

本研究は東京都済生会中央病院のみで実施します。情報を利用するのは、下記の研究者に限られます。

・東京都済生会中央病院　看護部　伊藤優樹（研究責任者）

他の医療機関および研究機関が、この研究の情報を利用することはありません。

8. 海外へ試料・情報を提供する場合

この研究では外国へ情報を提供しません。

9. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

東京都済生会中央病院　看護部　伊藤優樹

10. 試料・情報の利用停止を希望する場合

あなたの試料や情報を研究に使用することや、他の医療機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡先は、問い合わせ先をご確認ください。

利用の停止をお申し出になった場合でも、診療上、不利な扱いを受けることは一切ありません。なお、お申し出の時点ですでに研究の成果が学会や学術雑誌で発表されている場合には、その発表を取り消すことはできませんので、ご了承ください。

11. 問い合わせ先

東京都済生会中央病院

住所：東京都港区三田 1-4-17

看護部　伊藤優樹

TEL：03-3451-8211（代表）

受付時間：平日 9:00～17:00